

1. 昭和47年度決算見込の状況 (性質別)

入			出		
区 分	金 額	構 成 比	区 分	金 額	構 成 比
1.分担金及び負担金	335,601冊	82.31%	1.人件費	216,070冊	53.86%
2.使用料及び手数料	2,535	0.62	2.物件費	49,857	12.43
3.国庫支出金	19,950	4.89	3.維持補修費	429	0.11
4.財産収入手数料	46	0.01	4.補助費	4,784	1.19
5.諸収	883	0.22	5.普通建設事業費	100,719	25.11
6.組入債	48,700	11.95	6.公債	439	0.11
計	407,715	100.00	7.積立金	28,000	6.98
			8.投資及び出資金	836	0.21
			計	401,134	100.00

2. 昭和48年度予算の執行状況 (48.4.1~9.30)

入			出		
区 分	予 算 額	収入済額	区 分	予 算 額	支出済額
1.分担金及び負担金	458,495冊	187,204冊	1.議 会 費	219冊	26冊
2.使用料及び手数料	2,000	1,366	2.総 務 費	444,959	161,183
3.国庫支出金	7,100		(1) 一 般 管 理 費	381,519	154,147
4.財産収入手数料	577	76	(2) 消 防 施 設 費	53,990	7,036
5.寄附金	1		(3) 退 職 手 当 積 立 金	9,450	
6.繰越収入手数料	3,000	6,581	3.公 債 費	4,216	789
7.諸収	864	718	4.予 備 費	36,043	
8.組入債	12,400		計	485,437	161,998
9.県支出金	1,000				
計	485,437	195,945			

△ 上越地域消防事務組合の財政状況をみなさまから良く理解していただくため、毎年二回その状況を公表することになっております。
 △ 今回は、昭和四七年度決算見込と、昭和四八年九月末現在の財政状況をお知らせいたします。

財政状況は

上越地域消防事務組合の



3. 財産の状況

(48年3月末現在)

① 建 物				② ホース乾燥塔	
名 称	所 在 地	構 造	延 面 積	構 造	
頸 北 消 防 署	柿 崎 町	鉄骨ALC板造二階建	416.84m ²	鉄骨造4脚	16m
頸 南 〃	妙 高 高 原 町	〃	〃	〃	〃
頸 東 〃	安 塚 町	〃	〃	〃	〃
名 立 分 遣 所	安 塚 町	鉄骨コンクリートブロック造平屋建	189	〃	〃
松 代 〃	松 代 町	鉄骨コンクリートブロック造二階建	191.25	〃	〃

③ 中 継 局		
名 称	構 造	所 在 地
G式屋外収容箱 (G-2A型)	特殊鋼板造基礎鉄筋コンクリート3米 パンザマスト2本	安塚町大字円平坊 753

④ 機械類

イ 消防ポンプ自動車 一六台
 ロ 化学消防車 一台

(1)

(次頁へ続く)

昭和48年11月10日発行

第168号

東頸城郡松代町公民館
 館長 関谷昭平
 電話 松代 301番

印刷 松代印刷所

ハ屈折はしご付消防ポンプ自動車 一台

ニ防災工作車 一台

ホ救急自動車(日赤分五台除く) 五台

へ小型動力ポンプ 九台

ト指令車 八台

チ消防無線 基地局一局

移動局二九局

⑤ 有価証券

電信電話債券(割引債)

一七〇万円(額面)

4. 地方債の現在高

(48年3月末現在)

① 消防施設整備事業債

内訳 イ郵政省借入額 四八、七〇〇千円

二五、七〇〇千円

ロ市町村職員共済組合連
合会借入額

二三、〇〇〇千円

5. 一時借入金の現在高

(48年3月末現在)

なし

冬期の交通事故防止

町に、またまた冬將軍がやってきました。冬期における交通事故は積雪、凍結による道路条件の変化において発生し特に飲酒する機会が多いことから酒を飲んだの事故も多くあります。

家庭や職場等において、次のことを徹底し事故のないようにいたしましょう。

◎ スリップ事故の防止

1. 車輛には必ずスベリ止め性能がある雪道用タイヤを取りつけること。

2. チェーン着装。

3. 適切な車間距離を保持し安全速度を励行する。

◎ 飲酒運転事故防止

1. 運転者を取りまく環境面からも飲酒の機会を締め出すことを事業所・飲酒店の皆様にご協力を願います。

防犯はみんなの注意と協力

年末防犯心得

年末には人や車の出入り、お金の動きがはげしくなり、家庭でも職場でも外出先でもとかく心にスキが生じがちです。犯人はこんなときをねらっています。あわただししい中にも冷静さを保ち被害にかからないように注意しましょう

① 一家庭のみなさんに

戸締りと隣近所の頼みあい。外出前や夜寝る前には必ず家中全部にカギがかかっているかどうかを確かめて下さい。また外出の際には隣近所に一声かけて留守を頼みおたがいに協力しましょう。

② 二重錠と防犯ベル

錠は一つだけでなく家庭締などの補助錠を用いて二重錠にする事です。特に勝手口や窓などドロボーの入りそうな場所は二重にしておきましょう。更に防犯ベルを備えれば一番安心です。

③ 金融機関、商社、事務所のみなさんに

毎年、年末になると金融機関や店舗、事務所などの盗難事件が多く発生します。戸締りは階下だけでなく二階にも屋根づたい、ハンゴを利用して

二階や三階から侵入することもあります。一階だけでなく二階以上の窓などにも錠をかけるようにしましょう。

④ 宿直員の増強

宿直員、警備員をふやし夜間の見廻りを十分やってください。「泊っている」だけでなく勤務や巡回の方法を検討しスキをつくらぬことです。

⑤ 防犯ベルの設置

戸をあけたり、金庫にさわったりしたら警報が鳴る非常通報ベルなどを設置することが悪質手段に対する最も効果的な防犯方法です。

⑥ 自動車の盗難防止

自動車は車庫に入れ、車にも車庫にも錠をかけましょう。

駐車する時は貴重品は車内におかずドアにカギをかけましょう

⑦ 外出先での注意

スリやひったくりには一歩かかない。差しあたり必要でない金は持ち歩かない。

混雑している場所では、かっこうなど気にせず、持物は胸のあたりに抱くようにして、しっかり持ちましょう。

混雑した中ではスリがねらっている。

◎ 通学路での事故防止

1. こどもの安全を確保するため運転者は必ずスピードをゆるめ安全運転を願います。

2. 大人は危険な、こどもを見かけたなら、一声注意を願います。歩行者は道路の両側へよけるのはやめましょう。

。車が来たなら、道路からはなれた安全なところに早めによけましょう。

。運転者は人がいたら遠慮なく、クラクションで知らせましょう

年末新生活運動強調事項

- ◎ 町内の年賀状は自粛いたしましょう。
- ◎ たすけあい運動に協力しましょう。
- ◎ 火の元や、盗難に十分注意しましょう。
- ◎ 出稼された方に郷里の便りを出しましょう。
- ◎ 門口に家族の標札を出しておきましょう。
- ◎ 節約して貯蓄いたしましょう。
- ◎ 歳暮など、形式的な贈答はやめましょう。

.....良い事はみんな協力実行致しましょう.....

危険につよい子を育てよう

- ① 痛いこと、危ないことを学習させる（安全教育）
まわりから危険物をすべて取り除くことは不可能です。過保護です。アイロンにさわってアツイ、と体験させたり、刃物は切れることや痛いことを教えます。時には強く制止して、子どもがその勢いに驚き、してはいけないことを覚えるようにすることも必要です。
- ② からだ全体を動かす力を身につけさせる（訓練）
2才頃から背中や胸、腹などの大きな筋肉が発達して、ぶらさがったりジャンプしたりして遊ぶようになります。この時期に危ないからと大事をとりすぎるとからだ全体を動かす力がつかず、あとで動く危険物から機敏に身をかわすことのできない子になります。多少、ひざをすりむくことがあっても、からだを動かすことは運動能力の訓練なので、見守りながらむしろ奨励した方がよいのです。
しかし、発育や機能の発達には、子どもによって速い、おそい、鈍いなどの個人差や親ゆずりのものもありますから、子どもの発育の順序に従うことが肝心です。無理をさせることはさげましょう。
- ③ 子どもを安全かつ順調に成長させるために、どこの子、誰の子と区別せず、みんなで手をのべ合せて育てようではありませんか。

新潟県保育専門学院講師

仁木コト

自立する心を育てる

家庭

赤ちやんは、①自分で何もできない、②ひとにしてもらう、③まわりのひとや物が自分の思い通りにならないと機嫌がわるい、という特徴をもっています。

もしお子さんが、いつまでもこういう状態で大きくなったら大変です。無能でわがままな、自分でもやりきれない大人になってしまいます。

〔依存〕から〔自立〕へ向かうことは人間の成長の第一の原則なのです。まず自分でできることを親がうばうようなことはやめましょう。子どもには、自分の身のついた能力を使いたがるという原理があります。親の目から見ればごちないことでも、自分でしたがるのは、その力をよるこんで試しているのです。ヘタでもその力を充分に使わせてやる必要があります。

また、子どもの欲しがるもので、与えてもいいと思われるものでも、親が持ってきてやるよりはむしろ、手をひいてそこへ連れて行ってやり、自分でとらせる方がいいのです。ひとに命令するのではなく、自分で足を運んで手に入れる、ということを教えるためにです。

ころんでも自分で立ち上がることを、愛情をもってあたたかく励ましてやることにしましょう。

県立新潟女子短期大学教授

岸井勇雄

町の家庭教育学級⑦は12月15日10時からです<幼児の心理について>総合センターで

1・2の3ちゃん 幼児の家庭教育シリーズ

■放送時間/BSNテレビ 毎週日曜日 午前9.30~9.45

■再放送 毎週木曜日 午前11.20~11.35

放送日	テーマ	内容
12月2日(日)	友だちあそび	こどもたちは遊びのなかで知恵もつき、社会性も育ってくる。友だちとの遊びの大切さと親のあり方を考えてみる。
12月9日(日)	それはダメ!!	成長に伴う家庭内外の危険のようすや身を守るしつけを教える。
12月16日(日)	ボクたべたくない	2~3才児はどれだけたべればよいか——よくある質問である。食欲にムラのあるこどものようすや、原因を考えてみる。
12月23日(日)	みんなかわいい	美しい心、やさしい心、いたわりの気持を持つ、情操豊かなこどもを育てるために母親はどうあればよいかを考える。
12月30日(日)	おじいちゃんおばあちゃん	おじいちゃん、おばあちゃんをとりあげて共ばたらき家庭や、核家族など家族関係と2~3才児について考えてみる。

(3)

あなたの寄稿を

お待ちしております。

この広報紙を充実させるため公民館ではあなたの寄稿をお待ちしております。どしどし投稿下さい。この広報まつだいは毎月二十五日に原稿を締切り翌月十日に毎月発行することになっております。

一、原稿の内容はどんなことでも結構です。

二、四〇〇字原稿用紙三枚程度にお願いします。

三、匿名で登載する場合は、その旨ご指示下さい。

四、原稿は松代町総合センター内広報まつだいい係へ。

五、採用のものには薄謝を差上げます。



文芸

しづみ句会

9月21日・於 紅茶居

一雨のあり 鈴虫の 鳴き出でし
 稲を刈る 音の左右に 起りけり
 虫すだく 比処より左右に道岐れ
 萩散って にわかにか秋の深まりし
 山鳩を 聞き隠し田の 稲を刈る
 満月の 稲架高くしてまだ見えず
 稲乾く 匂こもりて 稲架襖 淡水
 サルビアの 緋の色燃ゆる

戸籍の窓口から

▲十月受付分(受付順)

二けつこん
 おめでとう



小堺 晃・関谷 夏枝 (蓬平)
 若月 篤・菅井きみえ (松代)

おたんじょう
 おめでとう



高橋博文 父富二郎 二男 (筋平)
 富沢一子 父恭一 長女 (松代)
 菅井進 父良一 二男 (名平)
 佐藤豊 父栄一 二男 (室野)

おくやみ
 (死亡)



小山 ヨ子 七十二才 (桐山)
 小堺 芳一 五十四才 (儀明)
 寺崎 ワカ 六十五才 (桐山)
 富沢 セン 七十一才 (小荒戸)
 関谷 実 四十二才 (松代)
 高橋 ムメ 八〇才 (筋平)
 小堺時次郎 七十一才 (儀明)
 中村喜与作 六十五才 (清水)
 小堺ふちい 八十五才 (室野)

ばかりなり 枯水
 秋雨を 重しくと 稲負女
 刈上げの もちにそえたる きのこじる
 深霧の 霧降り村という 部落 六花

俳句 柳 静水

提灯二つ夜寒の峠上りけり
 さゝ波の打ち寄せている刈田かな
 萩の影こまかくありぬ晴れ渡る
 こぼれ萩背にして鶏の濡れて来る
 さで萩のほうけて雨に打たれ居り
 ふと触れし芋の葉の露落ち続く
 露しめり靴を透しぬ吸づたい
 こげ色に乾き切ってる草紅葉
 温泉煙りの立ちこめて居り夕時雨
 そりかえる柔の落葉の霜白し

住宅公庫資金の条件緩和について

予定です。

また、一般個人住宅資金の貸付金利は現在五・二% (五分二厘) ですが、これの引上げも検討されており、借入希望者は早急に手続を進めて下さい。
 住宅の増改築に必要な資金は改良資金で融資していましたが、九月末の申込受理状況から昭和四八年一〇月二〇日で締切られました。(借入申込の手続と住宅資金の相談は農協へどうぞ)

11月から来年3月まで 総合センター開館時間が 変わりました

冬季を迎え総合センターの開館時間が変わりました。

■ 昼間

月曜日～(土曜日・毎日午前9時30分から午後4時まで)

■ 夜間

火曜日・木曜日・土曜日が開館日です。時間は午後7時から9時まで。

△都合で使用時間が開館前・閉館後に及ぶときは申請のとき申出て下さい。

■ 定期行事

次のとおりグループ・文化団体の活動を行ないます。あなたの入会をお待ちしています。入会希望の方は、その日に出席し責任者に申出て入会して下さい。

(○印は午後2時～3時30分・◎印は午後7時～9時)
 火曜日

◎民謡(踊)会 (第1・第3)
 ◎詩吟・謡曲同好会 (第1) (第4)

◎ママさんコーラス(第2・第4) 木曜日

◎お茶の会 (第1) (第4)
 ◎ドレミグループ(第2・第4)

◎柔道教室 (第1) (第4)
 ◎生花会 (第4) 土曜日

◎書道教室 小学校の部
 ◎ 〃 中・高校、一般の部 (第1) (第5)

◎つくし会 民謡おどり (第1・第3)

◎民謡(踊)同好会(第2・第4)
 ◎卓球教室 (第1) (第5)

◎ 〃 (第1) (第5)
 ◎ 〃 (第1) (第5)

◎ 〃 (第1) (第5)
 ◎ 〃 (第1) (第5)

◎ 〃 (第1) (第5)
 ◎ 〃 (第1) (第5)

問答欄について

みなさんの知りたいことについて、この欄をおして下さるかぎりお知らせしたいと思います。どしどしお問合せ下さい。